

コンセプトと機能のつながりについて

コンセプト

しあわせと元気の創造ステーション ～ 有明の海と小岱の山で紡ぐ「食ものがたり」 ～

道の駅あらお（仮称）は、荒尾市、更には熊本県における北の玄関口として、活力を呼び込む「ゲートウェイ」と位置付け、魅力を発信するとともに、道の駅をハブとした地域の魅力を渡り歩く旅を提案します。

また、本市の地域資源を活用し、「食」を中心とするサービスにより「元気」を生み出すことで地域経済の循環を拡大し、市民、来訪者、小さな子どもからお年寄りまで、誰もが生き生きと過ごすことで「しあわせ」を感じる場の創出を目指します。

整備の方向性

★特徴ある荒尾の地域資源を活かしたサービスにより、来訪者に満足度の高いおもてなしを提供する施設 ⇒「食」にフォーカス

★南新地地区に立地する新たな施設との機能的な連携により、複合的なサービスを提供する施設 ⇒ウェルネス拠点基本構想にて整理

食によるしあわせと元気の提供

道の駅あらお(仮称)では、利用者の多様なニーズに応え、訪れた人々が「しあわせ」な気持ちになるような、おいしい料理や飲み物を味わえる場所、楽しく心地のよい安心して過ごせる快適な空間や時間を提供します。そこには、多くの人やモノ、カネ、情報などが集まることで、地域経済を活性化し、地域の「元気」を創造します。

また、健康的な食材やメニューの提供、ウェルネス拠点基本構想で示した、温浴・宿泊施設や運動施設、アウトドア施設等と連携することで、運動、栄養、休養の各要素が満たされ、訪れた人々が健康で「元気」になることができます。

道の駅で創造する機能

- ・最先端のおしゃれな料理や最高峰のおいしい料理の提供
- ・リラックスまたは楽しい食事の時間の提供
→家族や仲間との楽しい時間、一人で気兼ねなく自由にとる食事
- ・旬のものや季節感のある食材と料理の提供
- ・収穫したての食材と料理の提供
→収穫体験、もぎたて料理教室
- ・生活習慣病の解消に効果のある食材やメニューの提供
- ・機能性メニューの提案
→瞬発力UP、持久力UP、疲労回復、身体を使う人向け、頭を使う人向け、年代別、性別、朝食向け、昼食向け、夕食向け、などのメニューを考案